

定例記者会見（11月）次第

平成28年11月8日（月）

午後1時～

市長公室広報広聴係

<出席者>

酒田市／市長、副市長

市長公室調整監兼危機管理監、企画振興部長、地方創生調整
監、商工観光部長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／読売新聞・庄内日報（11月・12月）

1 開 会

(1) 発表事項

- ①酒田駅前周辺整備事業について（都市デザイン課）
- ②外国クルーズ船の寄港に向けた上海船社へのセールス活動について（商
工港湾課）

(2) 懇談・フリー質問 [幹事社]

2 閉 会

◆その他配布資料

- ①千葉県酒々井町との交流について（観光振興課）
- ②山形県庄内総合支庁主催、酒田市共催「北前船による湊町文化シンポジウ
ム in 酒田」の開催について（観光振興課）
- ③強い地域経済の構築に向けたシンポジウム—酒田港を活かした製造業の強
化—（政策推進課）
- ④第3回沖縄大交易会で本市の食品などをPRします（市長公室）
- ⑤酒田吹奏楽団プラスのひびき 2016—酒田大火より40年、記憶を引き継ぐ
—（社会教育文化課）



平成 28 年 11 月 8 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

酒田駅周辺整備事業について

酒田駅周辺整備事業については、事業予定者を西松建設株式会社に決定し、これまで整備区域の特定に向け、地権者等と協議を行ってきました。

このたび、整備区域を決定しましたので、来年 1 月に基本協定締結等を行い、年度内の都市計画決定を目指します。

なお整備区域については、事業者募集時から一部変更したため、提案内容と配置の変更はありますが、提案のあった機能は維持していきます。

1 今後のスケジュールについて

平成 29 年 1 月	基本協定締結（市、地権者、西松建設、SPC※）
平成 29 年 1 月	基本設計等作成着手
平成 29 年 3 月	都市計画決定
平成 29 年 9 月頃	実施設計等作成着手
平成 30 年 4 月頃	工事着手
平成 33 年 3 月頃	工事完成

※SPC／special purpose company の略で特別目的会社の意

2 整備区域について

整備区域 1.4ha（下図の通り）

地権者数 11人（共有名義や同一家族は1人とする。市を含む）



問合せ／都市デザイン課都市デザイン係 土井、相馬
 TEL 26-6274 FAX 26-6482
 Eメール toshi-design@city.sakata.lg.jp



平成 28 年 11 月 8 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

外国クルーズ船の寄港に向けた 上海船社へのセールス活動について

このたび、更なる外国クルーズ船の酒田港寄港に向けた“プロスパーポートさかた”ポートセールス協議会の活動の一環で、本市と山形県が上海の外国船社を訪問します。本市からは、丸山市長が参加します。

- 来年寄港が決定しているコスタ・クルーズ社への表敬
- 更なる寄港に向けロイヤル・カリビアン・インターナショナル社を訪問
- 上海には、クルーズ各社の支店が集まっており、東アジアのクルーズ船の配船において重要な拠点となっている

○参加者

酒田市／3人(市長、商工港湾課港湾空港交通主幹、農政課複合経営振興主査)
山形県／3人

○内容

【コスタ・クルーズ社】

日時 : 平成 28 年 11 月 21 日 (月) 午後 3 時
相手 : Yu Ye Tim Wang (Sr. Cruise Operation Manager)
住所 : 1115, Building One, Corporate Avenue, No. 222 HuBin Road,
P.R.C · 200021 Shanghai

【ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社】

日時 : 平成 29 年 11 月 22 日 (火) 午後 2 時
相手 : 入港担当 (キャプテンニック)、ツアー担当の方
場所 : ロイヤルカリビアンインターナショナル・アジア総本部会議室
住所 : 15,16/F., SIPG Tower, 358 Dongdaming Road Shanghai, 200080

●お問い合わせ／商工港湾課港湾空港係 箭子(やこ)、藤原
Tel 26-5758、FAX 22-3910
Eメール shoko@city.sakata.lg.jp



平成 28 年 11 月 8 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

千葉県酒々井町しすいとの交流について

本市と千葉県酒々井町は、自治体名に「酒」の文字が入る自治体として交流を行い、今年度は酒々井町ふるさとまつりを訪れることとなりました。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○酒々井町ふるさとまつりにおいて、酒田市長、酒々井町長がそろってあいさつします。

○酒田市・遊佐町 9 蔵の地酒・玉こんにゃくなどの振る舞い、物産販売、「あののん」と酒々井町のゆるキャラの共演等を通して、本市のPRに努めます。

1 日 程

11月19日（土）午前9時～午後3時

◆酒々井町ふるさとまつりは11月19日、20日開催だが、19日のみ参加。

2 場 所

酒々井町中央台公園ほか

3 酒々井町ふるさとまつりの内容

酒々井町の生産品や産業の紹介、新鮮な野菜の販売やチャリティバザー

4 本市対応

市長あいさつ、地酒・玉こんにゃく・庄内柿の振る舞い、物産販売
「あののん」による観光PR など

5 その他

平成29年度は、酒々井町関係者が本市を訪れ、観光PRなどを行う予定

●お問い合わせ／観光振興課 長尾

TEL 26-5759、FAX 22-3910

Eメール kankou@city.sakata.lg.jp



平成 28 年 11 月 8 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

山形県庄内総合支庁主催、酒田市共催

「北前船による湊町文化シンポジウム in 酒田」の開催について

このたび、山形県庄内総合支庁主催、酒田市共催で、「北前船による湊町文化シンポジウム in 酒田」を開催することとなりました。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 酒田市美術館館長 石川好氏の基調講演に引き続き、パネルディスカッションが行われます
- 北前船交易が本市にもたらした影響などを再認識するとともに、北前船寄港地の日本遺産登録に向けた機運醸成を図ります。

1 日 程

11月13日（日）午後2時～4時

2 場 所

公益ホール（飯森山三丁目。東北公益文科大学キャンパス内）

3 内 容

- 第1部 基調講演
- 第2部 パネルディスカッション
- ◆別紙チラシ参照。

4 費 用

無料（事前申し込み必要）

●お問い合わせ／観光振興課 長尾

TEL 26-5759、FAX 22-3910

Eメール kankou@city.sakata.lg.jp

平成28年度
庄内伝統文化魅力発信事業

北前船による 湊町文化 シンポジウムin酒田

2016.11.13 14:00~16:00
(日)

【会場】

酒田市公益研修センター 公益ホール
(東北公益文科大学キャンパス内)酒田市飯森山三丁目5-1

参加費無料

事前のお申し込みが必要です
【申込締切】平成28年11月7日(月)



石川 好



温井 亨



相原 久生



小林 好雄

【第1部】基調講演

「北前船によってもたらされた食・生活・文化」

講師／酒田市美術館館長、作家◎石川 好氏

【第2部】パネルディスカッション

「酒田湊町文化を活用した地域活性化」

コーディネーター

(株)出羽庄内地域デザイン代表取締役◎小林 好雄氏

パネリスト

酒田市美術館館長、作家◎石川 好氏

東北公益文科大学教授◎温井 亨氏

酒田市立資料館調査員◎相原 久生氏

主催／山形県庄内総合支庁 共催／酒田市

北前船がもたらした庄内地域の
食・生活・文化の魅力を発信

お申し込み方法 ▶ 裏面の申込書に記入の上、FAXでお申し込みいただくか、直接電話でお申し込みください。

■出演者略歴



酒田市美術館館長、作家

石川 好氏 いしかわ・よしあき

東京都出身。昭和40年、高校卒業後、渡米しカリフォルニア州にて農業に従事。昭和45年、慶應義塾大学法学部入学。卒業後、再渡米。昭和58年、「カリフォルニア・ストーリー」にて文筆業を始める。平成元年、「ストロベリー・ロード」第20回大宅壮一ノンフィクション賞受賞。平成13年、秋田公立美術工芸短期大学学長。平成24年、酒田市美術館館長(現職)。



東北公益文科大学教授

温井 亨氏 ぬくい・とある

東京都出身。東京大学で風景計画と建築を学ぶ。東孝光建築研究所を経て、イタリア政府給費留学(ミラノ工科大学)。帰国後、(株)シーブネットワークで長浜市曳山博物館通り商店街再生を担当。平成6年より東北芸術工科大学で教鞭を執る。平成22年、東北公益文科大学に移り、山形県内を中心に街なか、農山漁村の地域づくりにかかわる。



酒田市立資料館調査員

相原 久生氏 あいはら・くみ

酒田市出身。平成元年、山形大学卒業。平成元年、(株)コミュニティ新聞社でコミュニティしんぶんの取材・編集、月刊庄内小僧編集長などを務める。平成24年、酒田市立資料館調査員(現職)。



(株)出羽庄内地域デザイン代表取締役

小林 好雄氏 こばやし・よしお

鶴岡市出身。昭和50年、法政大学卒業。荘内銀行入行。平成18年、常務執行役員米沢中央支店長。平成21年、地域開発本部理事庄内価値開発研究会担当。平成21年、(株)まちづくり鶴岡代表取締役。平成22年、荘内銀行理事(現職)。平成23年、(株)出羽庄内地域デザイン代表取締役(現職)。

■タイムスケジュール

◎14:00~14:05

開会

◎14:05~14:45

[第1部]基調講演

「北前船によってもたらされた食・生活・文化」

◎14:45~14:55

休憩

◎14:55~16:00

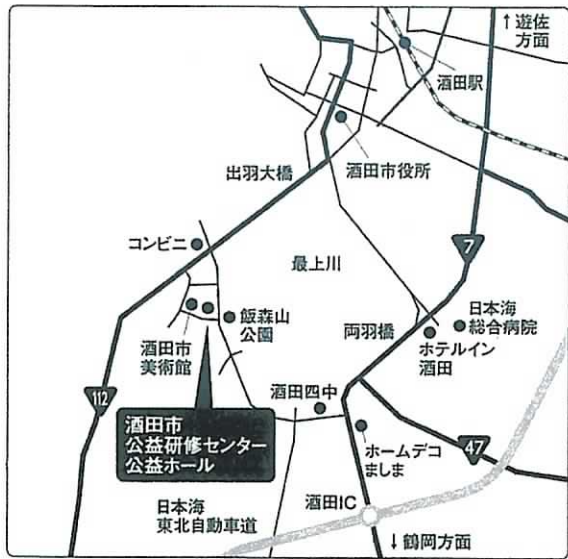
[第2部]パネルディスカッション

「酒田湊町文化を活用した地域活性化」

◎16:00

閉会

■会場周辺地図



酒田市公益研修センター 公益ホール(酒田市飯森山三丁目5-1)

北前船による湊町文化シンポジウム in 酒田

■参加申込先 / 【申込締切】平成28年11月7日(月)

▶FAXでお申し込みの方 (参加申込書に記入して、送信してください)

FAX 0235-66-2835

「北前船による湊町文化シンポジウム in 酒田」参加申込書

フリガナ

氏名

住所

参加人数

人

電話番号

▶電話でお申し込みの方

TEL 0235-66-5439 (山形県庄内総合支庁総務企画部総務課)

お問い合わせ先 / 山形県庄内総合支庁総務企画部総務課 ☎0235-66-5439 (東田川郡三川町大字横山字袖東19-1)



平成 28 年 11 月 8 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

強い地域経済の構築に向けたシンポジウム — 酒田港を活かした製造業の強化 —

総務省が実施した酒田の基盤産業に関する調査結果をもとに、今後の地域経済の強化につなげるためのシンポジウムを開催します。

- 日時 11月14日(月) 午後1時30分～4時30分
- 場所 公益ホール大ホール(飯森山三丁目)
- 内容 **【講演・調査報告など】**
 - ・太田 直樹 総務大臣補佐官
 - ・上原 修二 国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所長
 - ・吉原 元子 山形大学人文学部法経政策学科准教授
 - ・大野 幸雄 (株)日本アプライドリサーチ研究所代表取締役社長**【パネルディスカッション】**
 - ・平尾 清 東北公益文科大学教授(コーディネーター)
 - ・谷本 均 花王株式会社酒田工場長
 - ・永田 則男 株式会社永田プロダクツ代表取締役社長
 - ・齋藤 茂 酒田FRC有限責任事業組合職務執行者
(酒井鈴木工業株式会社代表取締役社長)
 - ・田中 愛久 酒田市商工観光部長

- 総務省は、地域における力強い経済循環の実現に向け、地域産業の現状把握しつつ、新たな「産業強化モデル」の可能性を探るため、平成28年4月～「基盤産業強化のための調査」対象を全国で募集
- 本市は、6月に調査対象として選定※1。「重要港湾である酒田港を活かした基盤産業(製造業)の強化」モデル構築のため、総務省による調査※2が開始
 - ※1：全国で申請があった30団体中、3地域が選定
 - ※2：調査委託先は(株)日本アプライドリサーチ研究所
- 7月より、酒田市圏域(遊佐町、庄内町、三川町含む)の事業所に、港湾活用状況等のアンケート調査を実施
- 今回、調査結果を報告するとともに、港湾関係者らが一同に集うシンポジウムを開催し、今後の地域経済の強化を考えるもの

●お問い合わせ／政策推進課地方創生推進係
担当 | 前田、佐藤
電話 | 26-5704 FAX | 26-3688
E-mail seisaku@city.sakata.lg.jp



酒田市



平成 28 年 11 月 8 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

第 3 回沖縄大交易会で 本市の食品などをPRします

沖縄大交易会は、沖縄の国際交流物流拠点化を促進することにより、日本全国の特産品等の海外販路拡大に資することを目的に開催されるものです。

このたび、国際食品商談会である第 3 回沖縄大交易会に参加し、本市の食品などをPRすることで海外への販路拡大、輸出の促進を図ります。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

【沖縄大交易会】

日時／11 月 21 日（月）～22 日（火）午前 10 時～午後 5 時

場所／沖縄コンベンションセンター

内容／オープニングセレモニー、食品専用商談会、
歓迎レセプション・フードショーなど

開催規模／バイヤー200社、サプライヤー220社

本市からの参加企業／株式会社サカタフーズ、株式会社山形飛鳥、
株式会社みどりサービス（マルノー山形）

●お問い合わせ／

市長公室 白崎好行、井上裕太

TEL 43-8277、FAX 26-3688、Eメール koshitsu@city.sakata.lg.jp



平成 28 年 11 月 8 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

酒田吹奏楽団ブラスのひびき 2016

—酒田大火より 40 年、記憶を引き継ぐ—

このたび、酒田市大火より 40 年を迎えたことを踏まえ、酒田吹奏楽団が演奏会を開催します。

◆ポイント

- ・コンサート間に大火を体験した元消防署員のインタビュー予定
- ・酒田市大火関連展示を希望ホールホワイエで開催予定
- ・当時復興を願い岸洋子氏によって歌われた「希望」を、コンサート当日に酒田吹奏楽団の伴奏で歌うメンバーを公募します

【コンサート】

- 日時／12月4日（日）午後2時開演（1時15分開場）
- 場所／希望ホール
- 出演／酒田吹奏楽団

【岸洋子を歌う会メンバー募集】

- 申し込み／11月25日（金）まで、総合文化センターまたは希望ホールにある申込用紙に記入し、総合文化センターまたは希望ホール内酒田市民芸術祭実行委員会へ郵送もしくは持参
- 費用／無料
- 申込者へは、公演および練習に関する文書を酒田吹奏楽団より送付

◆コンサートおよび募集に関して詳しくは、酒田吹奏楽団、岡部 Tel.090-7056-6575 へ問い合わせてください。

酒田市社会教育文化課 芸術文化係 浅井
Tel.24-2982 FAX 24-5780 mail syu-asai@city.sakata.lg.jp